

平成24年7月30日

大阪・京都・神戸各経済記者クラブ 各位

公益社団法人 関西経済連合会  
大阪商工会議所  
京都商工会議所  
神戸商工会議所  
一般社団法人 関西経済同友会

## 関西イノベーション国際戦略総合特別区域 第2次計画の認定について

「関西イノベーション国際戦略総合特区」は、関西6自治体（京都府、大阪府、兵庫県、京都市、大阪市、神戸市）で共同申請し、昨年12月に指定を受けたところですが、具体的に特区で税制や規制の特例措置等の支援を受けるためには総合特区法に基づく「総合特別区域計画（特区計画）」の認定を受けることが必要です。

関西6自治体では、本年3月に第1次の特区計画の認定を受け、本格的に特区事業が開始されていますが、このたび内閣総理大臣から第2次特区計画の認定を受けましたのでお知らせします。

今回認定を受けました第2次特区計画では、本年度中に税制・金融上の支援措置を活用する予定のものと本年度の財政支援協議が調った15プロジェクトが追加され、第1次計画と併せて26プロジェクト\*が特区計画の認定を受けたことになります。

※第1次特区計画認定：14プロジェクト

第2次特区計画認定：15プロジェクト（うち3プロジェクトは第1次分でも認定）

特区事業は順調に拡大しています。関西からイノベーションを創出し、我が国経済の成長に貢献するため、今後も産学官が一体になって特区の推進を図ってまいります。

添付資料：

- ・関西イノベーション国際戦略総合特区での計画認定プロジェクト
- ・（参考）第2次計画で認定されたプロジェクトの概要

同時提供先：

京都府政記者クラブ・京都市政記者クラブ・大阪府政記者会  
大阪市政記者クラブ・兵庫県政記者クラブ・神戸市政記者クラブ

本件問い合わせ先：関西経済連合会 企画広報部 三村・高橋 （06）6441-0105

# 関西イノベーション国際戦略総合特区での計画認定プロジェクト

◆今回、第2次計画で新たに認定された15のプロジェクト(※1:一部第1次認定のプロジェクトと同じ項目での追加を含むため、**合計26プロジェクト**)

	【プロジェクト名】	【支援措置】	【地区】
1	イメージング技術を活用した創薬の高効率化	税制	神戸
2	SPring-8を活用した次世代省エネ材料開発・評価	税制	播磨
3	医薬品の研究開発促進(次世代ワクチンの開発)	税制	北大阪
4	医薬品の研究開発促進(中枢神経系制御薬の開発) 【※1:第1次計画と重複】	税制(2件)	神戸
5	医薬品の研究開発促進(ペプチド医薬の製造に係る大量生産技術の確立)	税制・金融	北大阪
6	医薬品の研究開発促進(PET製剤の臨床適用を迅速かつ効率的に実施するための措置)	税制	北大阪
7	診断・治療機器・医療介護ロボットの開発促進 (ロボットテクノロジーを核とした、医工・看工連携による高齢化社会対応機器・サービスの開発・実証)	税制・金融	大阪駅周辺
8	先端医療技術(再生医療・細胞治療等)の早期実用化(再生医療・細胞治療の実用化促進)	税制	神戸
9	先制医療等の実現に向けた環境整備・研究開発促進 (先制医療の実現に向けたコホート(疫学)研究・バイオマーカー研究の推進) 【※1:第1次計画と重複】	税制	大阪駅周辺
10	イノベーション創出事業	税制・金融	大阪駅周辺
11	湾岸部スマートコミュニティ実証によるパッケージ輸出の促進 (再生可能エネルギー等、多様なエネルギーを利用した電力インフラのシステム構築)	金融	夢洲・咲洲
12	次世代エネルギー・社会システム実証事業の成果の早期実用化による国際市場の獲得 【※1:第1次計画と重複】	税制(2件)	けいはんな
13	地域資源を活用した審査体制・治験環境の充実(PMDA-WEST機能の整備及び治験センター機能の創設)	財政	北大阪
14	放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施	財政	播磨
15	バッテリー戦略研究センター機能の整備	財政	夢洲・咲洲

◆第1次計画(3月)で計画認定済の14のプロジェクト

	【プロジェクト名】
1	医薬品の研究開発促進(核酸医薬の製造に係る製造技術の確立)
2	医薬品の研究開発促進(中枢神経系制御薬の開発)
3	先制医療の実現に向けたコホート研究・バイオマーカー研究の推進
4	国際的な医療サービスと医療交流の促進
5	高度専門病院群を核とした国際医療交流による日本の医療技術の発信
6	次世代エネルギー・社会システム実証事業の成果の早期実用化による国際市場の獲得
7	クールチェーンの強化とガイドライン化
8	国際物流事業者誘致によるアジア拠点の形成
9	先端産業、物流関連企業等の立地促進による創荷
10	診断・治療機器・医療介護ロボットの開発促進
11	湾岸部スマートコミュニティ実証によるパッケージ輸出
12	医療機器等事業化促進プラットフォームの構築
13	国内コンテナ貨物の集荷機能の強化
14	港湾コストの低減

**特区活用案件が  
順調に増加!**

計画認定  
14プロジェクト  
⇒ **26プロジェクト**

**税制上の支援措置**

10件 ⇒ 23件

**財政上の支援措置**

6件 ⇒ 9件

**金融上の支援措置**

3件 ⇒ 7件

	【支援措置】	【地区】
	税制・金融	北大阪
	税制	神戸
	税制	京都市
	税制・金融	大阪駅周辺
	税制・金融	神戸
	財政・税制(2件)	けいはんな
	税制	関空
	税制	関空
	税制	阪神港
	財政	共通 ※2
	財政	夢洲・咲洲
	財政	共通 ※2
	財政	阪神港
	財政	阪神港

※2 京都市内地区、北大阪地区、大阪駅周辺地区、神戸医療産業都市地区 等

(参考) 第2次計画で認定されたプロジェクトの概要

(関経連作成)

	【プロジェクト名】	【概要】
1	イメージング技術を活用した創薬の高効率化	分子イメージング技術を活用した、PET・SPECT用試薬の研究開発、腫瘍や脳神経領域をターゲットにした新規リガンドの共同開発、臨床研究用GMP対応試薬の合成。
2	SPring-8を活用した次世代省エネ材料開発・評価	リチウムイオン二次電池、燃料電池などの次世代省エネルギーデバイスに関する製品開発あるいはその材料開発、品質管理及び生産性向上等あらゆる段階で産業界が行う試験・評価を実施する。(実験施設設備の整備)
3	医薬品の研究開発促進(次世代ワクチンの開発)	「経鼻投与型インフルエンザワクチン」や「マラリアワクチン」をはじめとする次世代ワクチンの研究・開発を進める。
4	医薬品の研究開発促進(中枢神経系制御薬の開発)	神経変性疾患、がんの再発・転移、難治性免疫疾患における細胞生物学研究および治療薬創出。点眼剤を用いた視神経保護作用による新たな緑内障治療薬の開発。
5	医薬品の研究開発促進(ペプチド医薬の製造に係る大量生産技術の確立)	企業や大学・研究機関などの需要の大きい高品質のペプチド医薬品合成に用いる医薬品中間体である保護ペプチド(※)を大量合成するため、製造施設の増築及び新たな分析機器等を整備する。 ※保護ペプチド:ペプチド医薬品の主要原料であって、中間体として得られた保護基の結合したペプチドのこと。
6	医薬品の研究開発促進(PET製剤の臨床適用を迅速かつ効率的に実施するための措置)	特区内に進出する事業者が、特区内にGMP準拠PET薬剤研究製造施設を設置して、医師の処方に基づくPET薬剤の調剤を受託し、委託元にPET薬剤を供給する。
7	診断・治療機器・医療介護ロボットの開発促進(ロボットテクノロジーを核とした、医工・看工連携による高齢化社会対応機器・サービスの開発・実証)	先端医療技術及び周辺サービスの開発を促進し海外に展開することをめざし、医療・健康機器やシステムの開発などを支援。
8	先端医療技術(再生医療・細胞治療等)の早期実用化(再生医療・細胞治療の実用化促進)	バイオ医薬品ならびに細胞治療や再生医療を臨床応用するにあたって、感染性病原体への安全性対策は必須であり、当該措置を受けようとする者がこれまで取り組んできた血漿分画製剤の安全性向上に関する研究を更に進め、これを通じてバイオ医薬品や細胞・再生治療の実用化促進に貢献する。また、血漿分画製剤に関する更なる研究を通じて新規バイオ医薬品の開発についても取り組む。
9	先制医療等の実現に向けた環境整備・研究開発促進(先制医療の実現に向けたコホート(疫学)研究・バイオマーカー研究の推進)	予防医療推進のため、新たなバイオマーカーの探索・発見のための研究データベースを構築。
10	イノベーション創出事業	3,000人収容可能な大型のホールを備えたコンベンションセンター、多目的シアター「ナレッジシアター」、展示・イベントスペース「ザ・ラボ」といった施設を開設・運営。
11	湾岸部スマートコミュニティ実証によるパッケージ輸出の促進(再生可能エネルギー等、多様なエネルギーを利用した電力インフラのシステム構築)	夢洲における再生可能エネルギー(メガソーラー)の整備。
12	次世代エネルギー・社会システム実証事業の成果の早期実用化による国際市場の獲得	ビルディングオートメーション・省エネ監視システム用コンポーネントを中心とした次世代産業用電子機器の開発・実証等を実施する。 コンテナターミナルやトラクターヘッドなどの産業用機械・大型自動車等に应用可能な、長寿命化・急速充放電に特化した大型リチウムイオン蓄電池の実用化の研究・開発を実施する。
13	地域資源を活用した審査体制・治験環境の充実(PMDA-WEST機能の整備及び治験センター機能の創設)	臨床試験から系統だった治験・臨床研究を実施するための環境整備に要する経費の支援。(施設改修、病床設置等)
14	放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施	「京」に隣接した高度計算科学研究支援センターに京の産業利用を促進するためにローカルアクセスポイントを設置する。
15	バッテリー戦略研究センター機能の整備	再生可能エネルギーの地産地消やエネルギーの面的融通効果に関する実証事業の実施。